

この写真 皆さん誇らしげですね・・・！！



この写真は、昭和23年3月「向陽中学校」第1回卒業生(188名)の写真だよ！
「大村女子職業学校」に入学して、終戦そして学制改革(中学)を経験した卒業生なんだ！
そこで、皆さんに前号の戦況悪化から終戦(昭和19年～21年)の、学校が変わっていく様子を
当時の教務日誌記録から紹介しよう。※昭和18年から22年頃のアルバムや写真が少ないため。(H)

- 昭和19年 9月 学徒動員で飛行機制作工場に動員
- 昭和19年10月25日 大村大空襲により本校生徒4名死亡
- 昭和20年 4月17日 防空壕を生徒に割当
- 5月 8日 朝礼前「敵一機突入」爆弾投下、水タンク、校舎瓦数枚破損、2校時より授業
- 5月13日 小型敵機十数機空撃
- 5月23日 生徒「海軍航空廠内」作業に出動(～26日)
- 5月27日 農家生徒 1週間帰郷(148名)
- 5月31日 3年生学徒動員壮行式、1・2年生水田作り
- 7月 2日 大型敵機一機上空通過(登校生徒61名)
- 7月 4日 烏山武第3代校長に就任
- 7月 5日 B29及びグラマンの大爆撃
- 8月 9日 警戒警報・空襲のため生徒登校せず
新型らしき空中爆撃(玖島崎上空方向)、窓ガラス数枚破損(長崎市の罹災者に対する炊出物質を駆まで運搬)
- 8月18日 校庭にて校長から戦争終結の訓示
- 9月 1日 校長訓示(停戦について)558名登校
- 9月15日 校長訓示「平和の愛好者となり文化方面に全力を尽くすべし」764名登校

長崎に原爆投下



昭和20年には、学徒動労令により「食料増産作業」「農繁期奉仕作業」「大多武の薪運搬作業」「空廠内芋畑耕作」などの奉仕作業に励んだんだよ。(H)



終戦後の「学園生活」はどうなったんだろう？



- 昭和21年 4月 1日 入学考査(377名受験)～3日
- 4月 8日 始業式(2～4年生:515名)
- 4月29日 天長節「民主主義を高調し、軍国主義を撲滅し、(中略)文化と道義をもって世界人類に貢献する事が皆さんの責務なり」(校長訓示)
- 5月 7日 校内球技大会
- 6月13日 食料増産のため職員・生徒は休業(～19日)、新正門建立(25日)
- 7月 3日 本日より「人は右、車は左通行」
- 10月16日 食料事情で休業(～20日)
- 10月28日 財団法人「大村女子職業学校」認可
- 11月 4日 専攻科53名、雲仙・小浜二泊旅行
- 11月 5日 本科4年83名、雲仙・小浜二泊旅行
- ※各地区保護者会で新学制制度について説明(30数カ所)
- 昭和22年 3月18日 卒業式
- 3月19日 新学制制度について本学の方針を生徒に説明



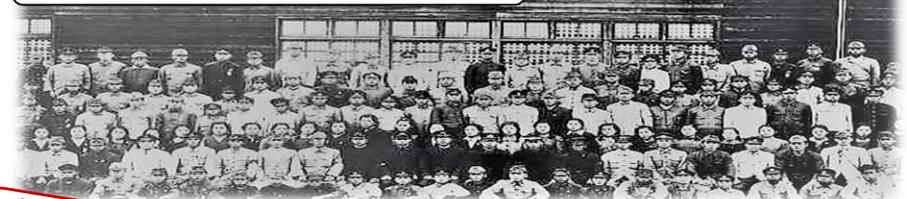
終戦直後からも学園生活は始まり、昭和21年には道路愛護日の清掃作業や防空用地埋立作業などに奉仕したんだよ。校内運動会や絶対抗ピンポン大会の行事もあったんだ。(H)

みんなたくましいな～ところで、新学制制度とは？



それはね！・・・昭和22年「学制改革」で六・三制が実施され、新制中学校が発足したんだ。そして、「大村女子職業学校」「中学部」が認可され、下の写真の杭出津工員養成所を分教場として借用し授業を開始したんだ。※本科生1・2年終了者が新制中学2・3年生に。(H)

※写真は昭和21～23年頃の杭出津の工員養成所(現中央小学校、西大村中学校付近)



お知らせ

「向陽高校創立百周年」へ向けての「座談会」開催！！

4月28日(土)、向陽中学1回生の皆さんが当時の状況と思いを話してくださいました。



S23卒業

焼夷弾はこわかったね～。
大豆の豆を持って登校し、防空壕に逃げた後そこで食べた時が一番楽しかったね～。

登校前畑仕事して、家が遠く提灯の明かりで登校したとよ～。

トラックの荷台のって雲仙旅行に行ったね～。

分教場では工業の学生もいたよね～♡

馬の糞を洗って馬糞紙を作ったたい。

大変な苦労があったんですね！
そのおかげで、今日の「向陽学園」があるんですね！



次回は・・・
高校ですね！